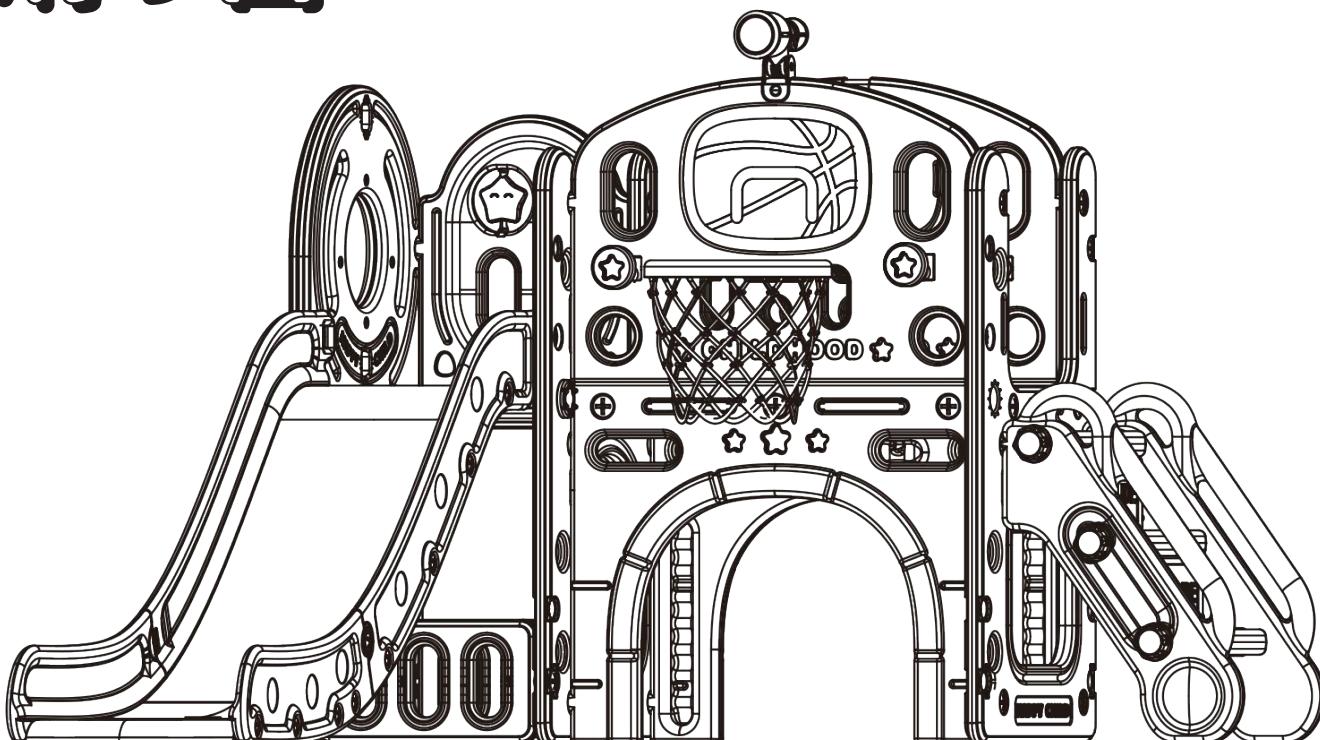


取扱・組立説明書

品番

PP302933

滑り台



耐荷重 65kg迄

| この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全に使用していただくために、
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、
正しくお子様に使用させてください

!
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管し、
必要な時にお読みください。

対象年齢
1歳~8歳

⚠ 注意 保護者の方へ必ずお読みになり本書を保管してください。

(思わぬ事故につながりますので下記を必ずお守りください。)

- 安全のため、破損、変形がある場合は、使用しないでください。
- お子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください。
- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 遊ぶ前には必ず点検を行い、危険のないことを確認してください。
- お子様が遊ぶ際には必ず、完全に組み立てた状態でご使用ください。
- 本品は1歳~8歳のお子様を対象に設計しています。
それ以外のお子様及び体重65kg以上の方は使用しないでください。
- 周りに危険のないことを確かめてから使用してください。
- 本品は室内用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 階段、縁側、ベランダなど、転倒の恐れのある場所、傾斜のある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 脚立、踏台など、使用目的以外で使用しないでください。
- 靴下などをはいたまま乗ると滑りやすく危険ですので、必ず素足で遊んでください。
- 危険ですので、高いところから本品の上に飛び降りたり、片側に無理に体重をかけたり、揺らしたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の上や階段などから飛び降りたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の下に人がいないことを確認してから遊んでください。
- 危険ですので、滑り台、ブランコや一本の棒などに一度に二人以上乗らないでください。
- 危険ですので滑り台は逆さすべりなど危ない滑り方をしないでください。
- 各部品の取付部の隙間や可動部に指や髪の毛や衣服などを挟まないよう注意してください。
- 組み立て前の部品、外れた部品、壊れた部品は口の中に絶対に入れないとください。窒息や突起物でのどを付いてケガをする恐れがあります。

⚠ 使用上のご注意

- 本品は長期使用による劣化・破損の恐れがあります。必ず定期的に点検してください。万一異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 接続部品などに亀裂や破損などがある場合は、使用を中止してください。
- 棒の取り付け、取り外しを繰り返すと、ジョイント部が傷みやすくなりますので、なるべく取り外さないでください。
- 高温・多湿の場所や直射日光が当たる場合での使用や保管は行わないでください。
- 本品を使用する場合は必ず平らな場所に設置してください。
- 乱暴に使用したり、危険な遊び方を絶対にしないでください。
- 商用目的に使用することはできません。
- 傷がつかないように床にシートなどを敷いて行ってください。
- 遊ぶときには、本体などが浮かないようにしてください。床などが傷つく場合があります。
- 遊ぶ前に、取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 取扱説明書で指示されている以外の物は取り付けないでください。
- 指定の組み立て以外の組み立てをしないでください。
- 廃棄の方法：不要になった場合、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

🔧メンテナンス

遊ぶ前に

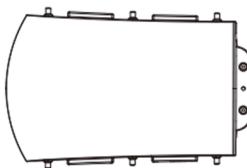
- 各部のボルトの締め付けを確認し、必要に応じて「増し締め」をしてください。破損を防ぐために、締めすぎないでください。
- 各部にガタつきや緩みおよび、変形・ひび割れなどの異常が無いか点検してください。
- ロープ梯子とブランコの繩がしっかりと取り付けられているかどうかを確認してください。
- ブランコの座席やロープを含むすべての可動部品に摩耗・損傷・劣化がないか確認してください。
- 木材の乾燥によって発生する可能性のある破片や亀裂がないか、すべての部品をチェックしてください。

定期的に

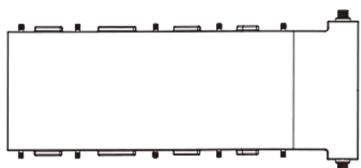
- 木の膨張や伸縮のため、2週間ごとに各部品の安全性をチェックする必要があります。
- 木製部品とロープを一ヶ月ごとに点検してください。木の表面から薄い削りくずが浮き上がり、破片が発生することがあります。

部品明細

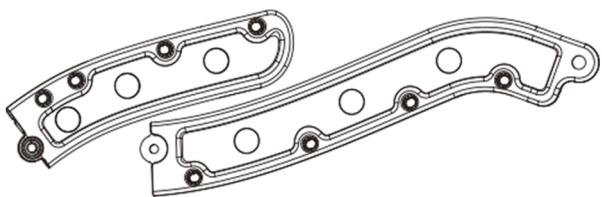
段ポールの中には下記の部品が入っています開封してから、
部品類の数をこ確認したうえ、組み立て作業を行ってください部品が欠けている場合、
こちらまでご連絡ください。



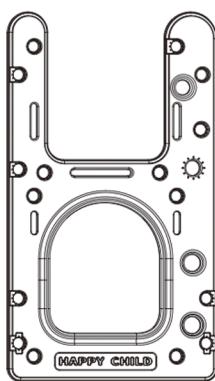
滑り台(下部) A×1



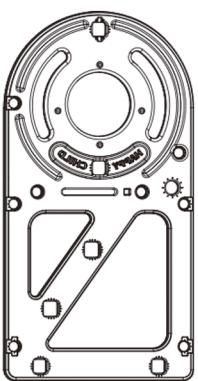
滑り台(上部) B×1



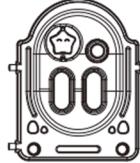
手すりC×2



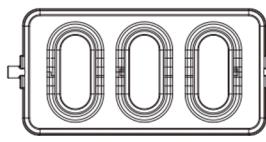
U型/パネルD×2



側面/パネルE×1



後面パネルF×1



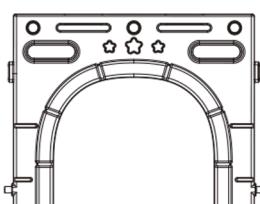
正面パネルH×2



フェンスG×2



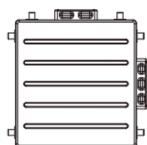
手すりI×2



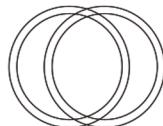
正面パネルJ×2



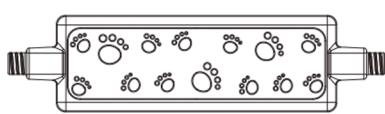
スタンドK×2



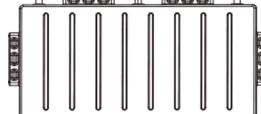
底面パネルM×1



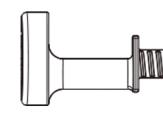
ゴム×4



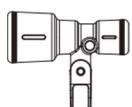
ステップL×3



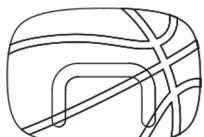
底面パネルN×1



円型ロック×2



望遠鏡×1



バスケットボールのシール×1



バスケットゴール×1



バスケット網×1



ネジa×1



ナットb×7



ナットc×30



ナットd×2



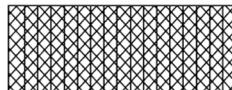
ナットe×2



ナットf×14



ナットg×2



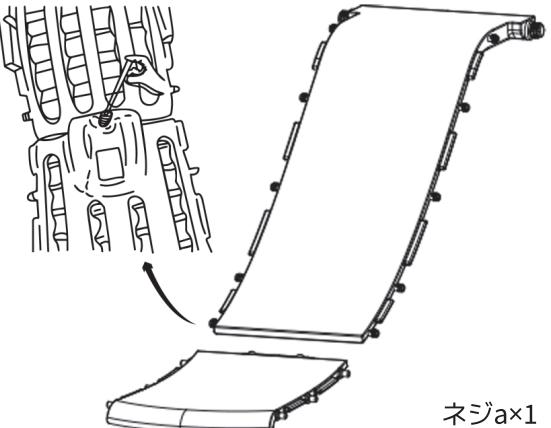
滑り止めマットi×2



スパナj×1

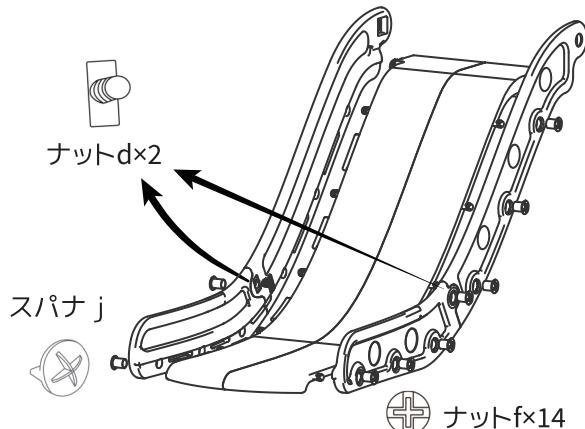
組み立て方

- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 二人以上で組み立てることをお勧めします。



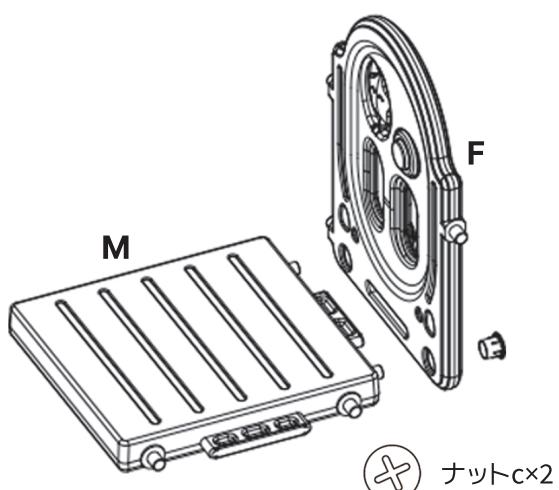
STEP-1

滑り台(上部)の穴位置に滑り台(下部)のダボを合わせるように、滑り台(下部)を滑り台(上部)に載せ、ナットa x 1を締めて、滑り台を固定します。



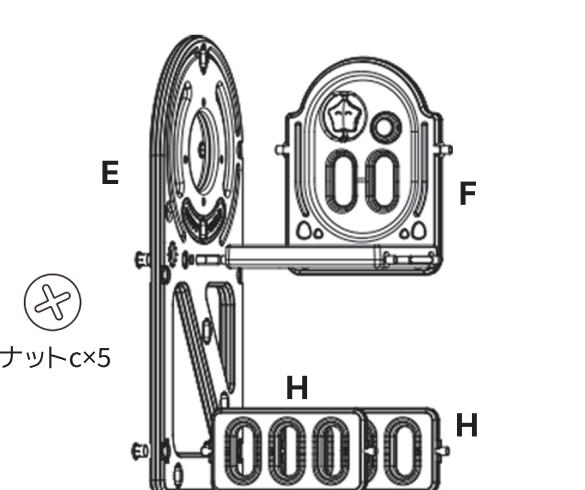
STEP-2

ナットd x 2を締めて、手すりCの上部と下部を連結します。その後、ナットf x 14で手すりを滑り台に取り付けます。



STEP-3

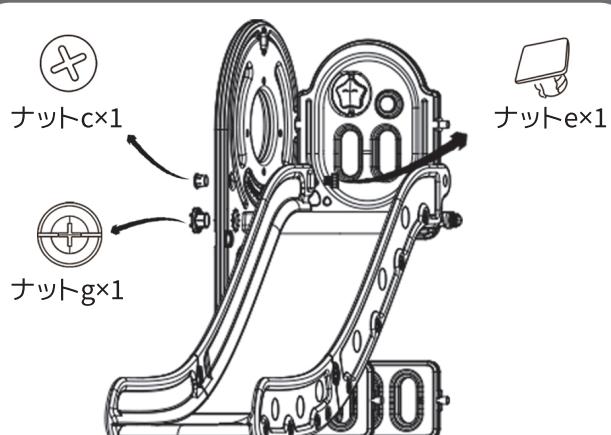
底面パネルMのボタンと後面パネルFの穴を合わせて、ナットc x 2で締め付けます。



STEP-4

正面パネルH x 2のボタンと側面パネルEの穴を合わせて、ナットc x 2で締め付けます。

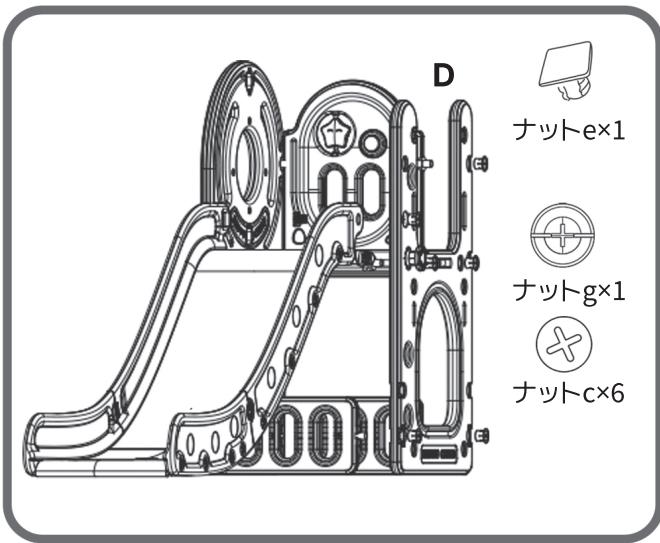
底面パネルMと後面パネルFのボタンと側面パネルEの穴を合わせてナットc x 3で締め付けます。



STEP-5

滑り台の上部の穴を側面パネルEの穴位置に合わせてから、ナットc x 1とナットe x 1で取り付けます。

滑り台の中部の穴を側面パネルEの穴位置に合わせてから、ナットg x 1で固定します。

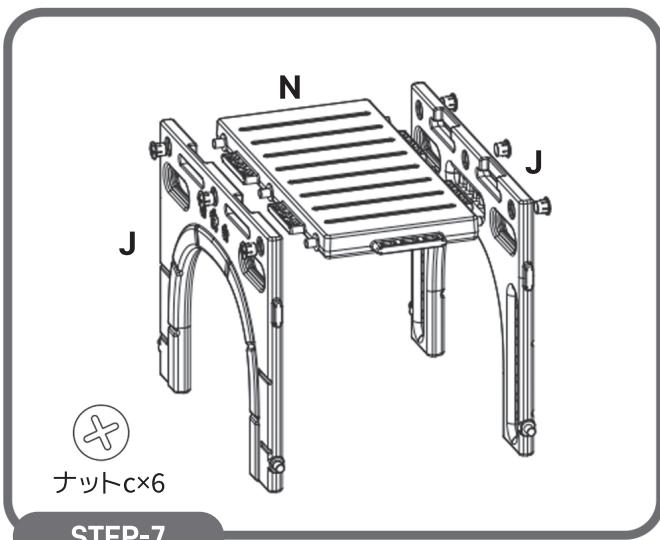


STEP-6

滑り台の上部の穴をU型パネルの穴位置に合わせてから、ナットg × 1をナットe X 1で取り付けます。

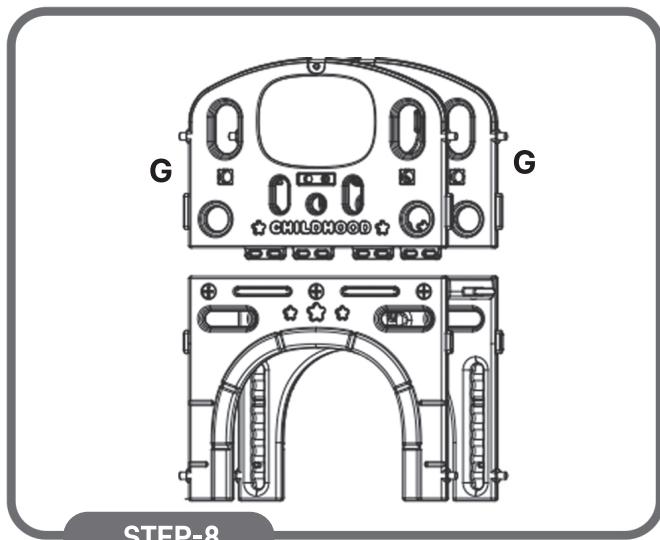
その後、後面パネルF、底面パネルM、滑り台の手すりのボタンをU型パネルの穴に合わせてから、ナットc × 4で取り付けます。

正面パネルHのボタンをU型パネルの穴に合わせてから、ナットc × 2で取り付けます。



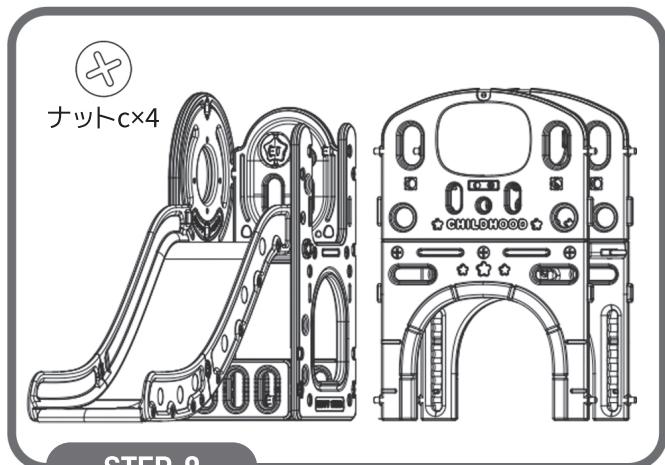
STEP-7

底面パネルNのボタンと正面パネルJの穴を合わせてから、ナットc x 6で取り付けます。



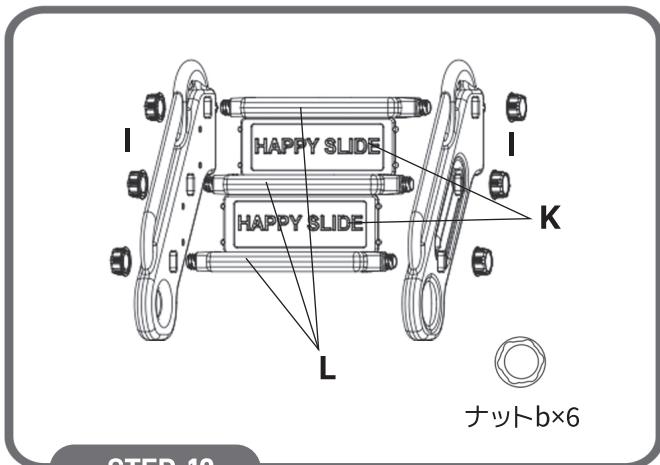
STEP-8

フェンスGのボタンと正面パネルJ の穴を合わせて、下に嵌め込みます。



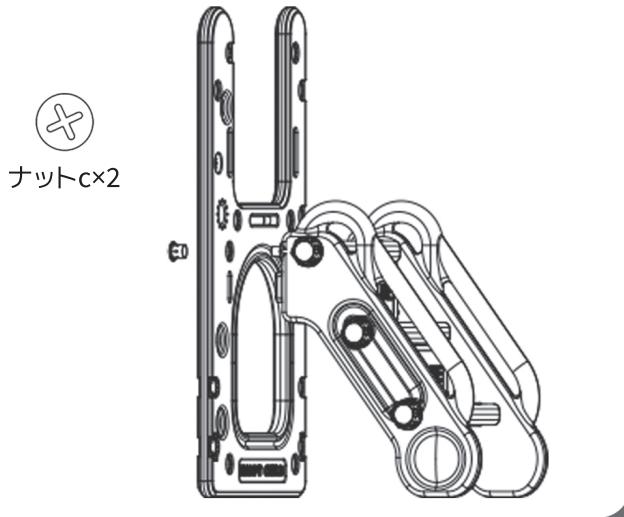
STEP-9

フェンスGのボタンとU型パネルの穴（上部）を合わせて、ナットc x 2で取り付けます。
正面パネルJのボタンとU型パネルの穴（下部）を合わせて、ナットc x 2で取り付けます。



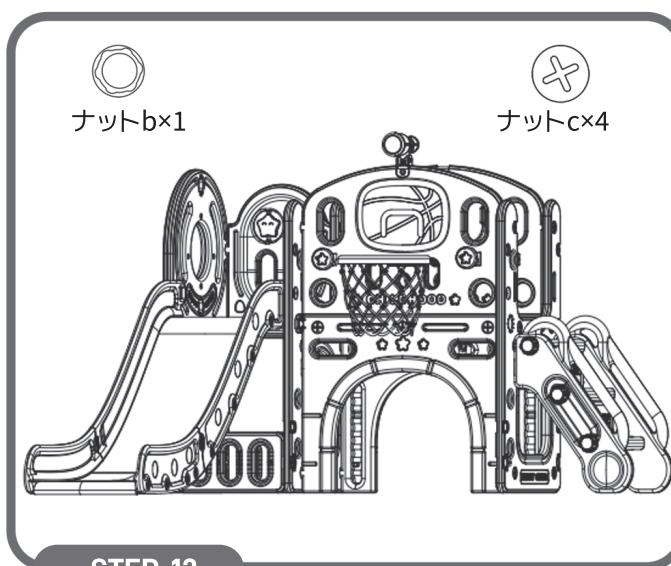
STEP-10

ステップLとスタンドKのボタンを手すりIの穴に合わせて、ナットb x 6で取り付けます。



STEP-11

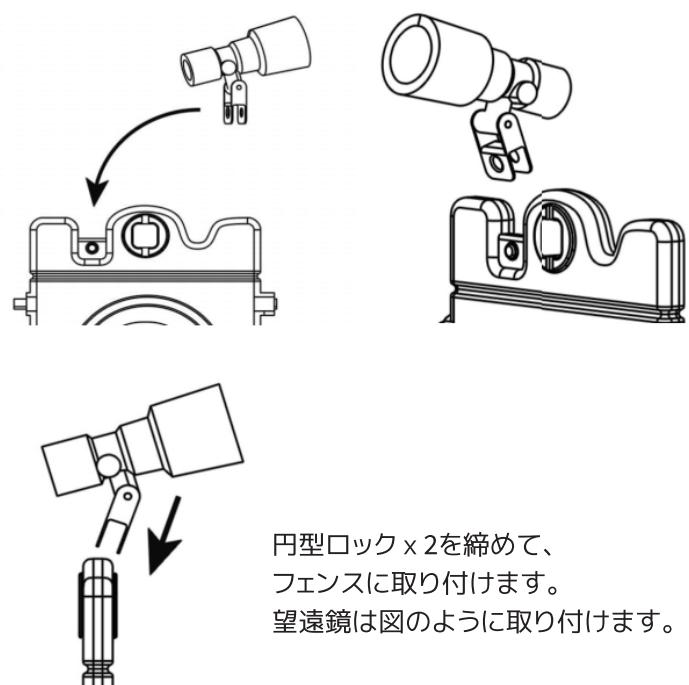
手すりIのボタンとU型パネルの穴を合わせて、ナットc×2で取り付けます。



STEP-12

フェンス、正面パネルのボタンとU型パネルの穴を合わせて、ナットc×4で取り付けます。

バスケット網をバスケットゴールに取り付けてから、ナットb×1でバスケットゴールをフェンスに取り付けます。



円型ロック×2を締めて、フェンスに取り付けます。
望遠鏡は図のように取り付けます。